

TSUNAGI プロジェクトとは

佐賀大学を含む佐賀県内大学が持つ技術やノウハウなどを有効活用することによって、佐賀県の地域課題の解決や産業、学術の振興を図り、佐賀の未来を創造していくことを目指すため、県と県内大学双方から事業に係るアイデアを出し合いマッチングのうえプロジェクトが採択される連携事業です。令和5年以降これまでに15件以上のプロジェクトが採択されています。本調査研究もTSUNAGIプロジェクトに採択されています。

外国人の佐賀でのしごと・暮らし 環境創出のための量的・質的研究



受託研究 TSUNAGI プロジェクト「外国人の佐賀でのしごと・暮らし環境創出のための量的・質的研究」は、佐賀県で働く外国人のしごとと暮らしの基盤となる環境を整備し、佐賀県内の外国人材活躍・定着の施策立案に資することを目的に行う官学連携の研究プロジェクトです。

具体的には、令和7年度から8年度にかけて、佐賀県内の企業と在住外国人に対するヒアリング調査及びアンケート調査を実施してまいります。

◆ 調査メンバー

早川 智津子(代表)	佐賀大学経済学部教授（労働法、外国人労働法制）
中村 博和	佐賀大学経済学部教授（統計学）
Saliya De Silva	佐賀大学経済学部教授（開発経済学）
浅川 慎介	佐賀大学経済学部准教授（労働経済学）